

(様式第 9)

浜医大医第 7 6 号
平成 2 1 年 1 0 月 2 日

厚生労働大臣

開設者名 国立大学法人浜
学長 寺尾 俊

浜松医科大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 0 年度の業務に関して報告し
記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	42 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	256人	73 人	287.6人	看護業務補助	68 人	診療エックス線技師	0 人
歯科医師	9 人	5 人	11.9人	理学療法士	8 人	臨床検査技師	45 人
薬 剤 師	34 人	0 人	34.0人	作業療法士	4 人	衛生検査技師	0 人
保 健 師	0 人	0 人	0.0人	視能訓練士	3 人	随 そ の 他	0 人
助 産 師	26 人	2 人	27.5人	義肢装具士	0 人	あん摩マッサージ指圧師	0 人
看 護 師	403 人	36 人	425.6人	臨床工学技士	6 人	医療社会事業従事者	0 人
准看護師	2 人	1 人	2.6人	栄 養 士	1 人	その他の技術員	9 人
歯科衛生士	1 人	0 人	1.0人	歯 科 技 工 士	1 人	事 務 職 員	99 人
管理栄養士	9 人	3 人	11.2人	診療放射線技師	22 人	そ の 他 の 職 員	19 人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	443.1人	8.5人	451.6人
1日当たり平均外来患者数	1,096.1人	45.2人	1,141.3人
1日当たり平均調剤数		488	剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・無	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・無	人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	有・無	0人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有・無	人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。)に係るものに限る。)	有・無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有・無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・無	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・無	人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有・無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・無	人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞踏病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重症の癒着性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	4人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
31燐—磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術(インスリノーマ、膵動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、膵管内腫瘍その他の膵良性腫瘍に係る膵体尾部切除又は核出術に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードⅤの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のも(後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。))のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	55人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るもの)に限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時)に限る。))の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍搔爬術後若しくは骨髄炎搔爬術後の症状に係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るもの)に限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	8人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん)に係るもの)に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したのものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したのものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
光トポグラフィ検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小白歯の重度の齲蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(ブルー・ベリーの症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	50人	・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	14人
・多発性硬化症	18人	・ウェゲナー肉芽腫症	9人
・重症筋無力症	50人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	24人
・全身性エリテマトーデス	193人	・多系統萎縮症	24人
・スモン	1人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	28人	・膿疱性乾癬	6人
・サルコイドーシス	156人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・筋萎縮性側索硬化症	15人	・原発性胆汁性肝硬変	5人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	159人	・重症急性膵炎	4人
・特発性血小板減少性紫斑病	39人	・特発性大腿骨頭壊死症	46人
・結節性動脈周囲炎	21人	・混合性結合組織病	23人
・潰瘍性大腸炎	134人	・原発性免疫不全症候群	3人
・大動脈炎症候群	15人	・特発性間質性肺炎	26人
・ピュルガー病	9人	・網膜色素変性症	16人
・天疱瘡	19人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	22人	・原発性肺高血圧症	9人
・クローン病	99人	・神経線維腫症	11人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	26人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・パーキンソン病関連疾患	122人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0人
・アミロイドーシス	5人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	3人
・後縦靭帯骨化症	17人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	0人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	<ol style="list-style-type: none"> ① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。 		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	月1回(乳腺カンファレンス) 週1回(産婦人科術後カンファレンス)		
剖検の状況	剖検症例数	25例	剖検率 9.3%

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
経皮ペプチド免疫療法によるヒトの悪性黒色腫治療	瀧川 雅浩	皮膚科学	10,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
サルの統合失調症モデルの作出と統合失調症に対する神経幹細胞脳内移植療法の開発	森 則夫	精神神経医学	10,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
血管内皮細胞カルシウム流入経路関連遺伝子の網羅的解析と創薬ターゲット遺伝子の探索	渡邊裕司	臨床薬理学	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
幹細胞をベクターとするグリオーマ遺伝子治療の臨床応用への研究	難波宏樹	脳神経外科学	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
母体腹壁からの非侵襲的胎児酸素モニタリングの開発	金山尚裕	産婦人科学	3,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
子供のメンタルヘルスの大規模疫学及び脳機能研究—情動と社会性発達の見点から—	武井 教使	子どものこころの	3,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
PETによる自閉症のセロトニン仮説の証明とそれを制御する遺伝子の同定と機能解析	中村和彦	精神科神経科	6,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
腫瘍血管内皮を標的とする分子標的治療薬の開発	杉原一廣	産婦人科学	9,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
関節リウマチにおける光線力学療法の実用のための基礎的研究	影山 康徳	整形外科	500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
神経再生におけるTNF α 、IL10の経時的・部位的变化の検討	長野 昭	整形外科	600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
聴診音リアルタイム三次元カラー可視化技術の臨床導入	佐藤 重仁	麻酔・蘇生学	700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
虚血性脳卒中における血中遊離脂肪酸および20-HETEの関与	竹内 和彦	臨床薬理学	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
mRNAイメージングによる白血病治療後の微小残存細胞の同定法と網羅的な特性解析	竹下 明裕	臨床検査医学	700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
NKT細胞のリガンドを用いた結核感染症に対する新規樹状細胞ワクチンの開発	須田 隆文	内科学第二	1,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
肺腫瘍に対するスーパー抗原を用いた樹状細胞ワクチンの開発	中村 祐太郎	第二内科	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
尿管再生における全駆様細胞と浸潤マクロファージの役割と再生療法への応用	藤垣 嘉秀	第一内科	1,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
Gタンパク質共役型受容体制御による新しいメラノーマ免疫治療法の開発に関する研究	瀬尾 尚宏	皮膚科学	1,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
悪性黒色腫患者の経皮免疫療法で誘導される細胞障害性T細胞のケモカインと走化の調節	八木 宏明	皮膚科	1,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
統合失調症の遺伝子治療法の開発	和久田 智靖	精神神経医学	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
自閉症障害における感覚運動入力処理に関する機能的核磁気共鳴画像研究	竹林 淳和	精神科神経科	200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
サリドマイドの抗血管誘導効果に基づく多血肝細胞癌治療の可能性に関する実験的研究	竹原 康雄	放射線部	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
消化管癌に対する新たな光線力学療法の開発	田中 達郎	光学医療診療部	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
下咽頭・頸部食道癌における音声再建術後の音声、嚥下機能の評価	神谷 欣志	第二外科	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
エバネッセント蛍光を利用した血中微量物質定量法の開発	土井 松幸	集中治療部	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
神経原性疼痛過敏における一酸化窒素cGMP系の脊髄での役割に関する研究	加藤 孝澄	麻酔・蘇生学	800,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
一酸化窒素の非シナプス型神経伝達に注目した麻酔薬の作用機序の解明	足立 裕史	集中治療部	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
プロスタグランジン受容体EP4を介した子宮頸管熱化制御機構の検討	杉村 基	周産母子センター	700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
ウイルス性脳症におけるウイルスの抗アポトーシス作用と脳障害発生機構の解析	小杉 伊三夫	病理学第二	1,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
薬物代謝酵素CYP2A6遺伝子多型に基づいた抗癌剤S1による肺癌治療の有用性	乾 直輝	臨床薬理学	1,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
ゲノム解析に基づくNSAID潰瘍高リスク群の設定及びその効果的な予防戦略の確立	古田 隆久	臨床研究管理セン	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
グリア細胞系による消化管粘膜免疫の調節	伊熊 睦博	第一内科	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
ミトコンドリアと核のクロストーク:イノシトール三リン酸受容体を介するシグナリング	林 秀晴	内科学第三	1,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
2型脱ヨード酵素遺伝子制御機構の解析	中村 浩淑	内科学第二	1,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
単糖骨格由来合成化合物の造血管腫瘍治療薬開発に関する研究	中村 悟己	第三内科	1,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
出生時の父親の年齢と自閉症関連疾患発症リスクとの関連—その生物学的基盤の究明	土屋 賢治	子どものこころの	1,300,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
自閉症における共感性の障害に関する前帯状回機能不全仮説の脳画像的・遺伝学的検証	杉原 玄一	子どものこころの	2,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
自閉症におけるセロトニン伝達系機能異常の機構解明	Anitha A	子どものこころの	1,800,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
出血性ショック時の麻酔薬の薬力学的変化	栗田 忠代士	麻酔科蘇生科	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
腎癌微小環境における脳型遊離脂肪酸結合蛋白の機能解明とバイオマーカーキットの開発	大園 誠一郎	泌尿器科学	2,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
グリオキシル酸還元酵素のミトコンドリア局在化配列の同定と原発性抗酸尿症の探索	高山 達也	泌尿器科学	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
頭頸部癌の上皮間葉移行に関する臨床的および基礎的研究	峯田 周幸	耳鼻咽喉科学	1,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
口腔癌胞巣内とその周囲間質へ浸潤するリンパ球の性質の相違とその機能的役割の解明	加藤 文彦	歯科口腔外科学	1,400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
サリドマイドの抗血管誘導効果に基づく多血肝細胞癌治療の可能性に関する実験的研究	竹原康雄	放射線部	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
修復遺伝子多型・変異のCommon Cancerの遺伝的素因への影響	摺村 晴彦	病理学第一	7,300,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
神経性無食欲症に対するエイコサペンタエン酸の有用性の検討	河合正好	精神科神経科	900,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
2次元超音波プローブによるリアルタイム3次元ならびに平面断層超音波装置の開発	谷 重喜	医療情報部	2,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
スタチンの新たな効果:消化管粘膜免疫への関与	高垣 航輔	内科学第一	2,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
サル前頭葉への低線量X線によるホルミシス効果:神経肝細胞の増殖と認知機能への影響	武井 教使	子どものこころの	1,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
新生血管の構築による新たな統合失調症治療法の開拓に向けた実験的研究	森 則夫	精神神経医学	1,700,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
In vivo cross-link法による自閉症関連タンパク質の網羅的検索	岩田 泰秀	精神神経医学	1,300,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
がん染色体不安定性の要因としての中心体サイクル制御機構異常に関する研究	新村 和也	病理学第一	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
シスプラチンに対するNFκB阻害薬の癌と腎へのdual effectsの検討	安田日出夫	内科学第一	1,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
外国籍児童生徒のメンタルヘルス-外国人集住都市における大規模疫学調査-	清水 梓	精神神経医学	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
NMDA受容体作動薬であるDセリンの認知機能改善の機序-サルを用いたPET研究-	山本 茂幸	子どものこころの	900,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
消化管間質腫瘍の悪性化機序の解析	瀬戸口智彦	外科学第二	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
原発性高尿酸血症に対する抗SDH抗体を用いた新しい診断法の開発	永田仁夫	泌尿器科	500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
口腔扁平上皮癌における制御性T細胞の誘導制御機構とその役割の解明	渡邊 賀子	歯科口腔外科	900,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
成人の自閉性障害とアスペルガー障害の診断補助尺度日本版作成と信頼性・妥当性の検討	松本 かおり	子どものこころの	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
個別化緩和医療に向けた遺伝情報に基づくオピオイド鎮痛薬間の至適投与量換算法の開発	内藤 隆文	薬剤部	1,500,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
幹細胞でのサイトメガロウイルス再活性化におけるシクロフィリンの役割	河崎 秀陽	病理学第二	2,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
マイクロRNA機構による腫瘍産生アミラーゼの病態解明と予後不良要因に関する研究	石川 仁子	検査部	2,100,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
腎病変進行における腫瘍壊死因子活性の多様性に関与するシグナル伝達制御機構の検討	三崎 太郎	内科学第一	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
血管新生阻害剤TSU68による肝転移抑制機序の解明と至適併用スケジュールの決定	山本 真義	外科学第二	1,900,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
近赤外(1064nm)励起ラマン分光法による消化器癌診断	川端 俊貴	外科学第二	2,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
自殺遺伝子導入幹細胞による悪性グリオーマの治療研究	天野 慎士	脳神経外科学	1,600,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
神経再生過程におけるアクチン細胞骨格形成-CLP36とpalladinの結合-	長谷川智彦	整形外科	1,200,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
アツシャー症候群本邦症例の変異解析:変異-病態スペクトラムの構築と臨床への応用	中西 啓	耳鼻咽喉科学	1,300,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
漢方薬による薬物トランスポーターの誘導作用に起因した相互作用の予測法の確立	吉田 直子	薬剤部	540,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
代謝拮抗型免疫抑制薬のリンパ球増殖活性を用いた迅速薬効モニタリング法の開発	平野 公美	薬剤部	580,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
「お薬手帳」を活用した地域薬局と患者情報共有化による薬・薬連携システムの構築	後藤 実穂	薬剤部	580,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
患者情報データベースを利用した高脂血症治療薬の免疫統計に基づく薬剤選択指針の作成	柴田 悠喜	薬剤部	400,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
多重座位VNTR解析の院内感染対策への実用化に関する研究	名倉 理教	検査部	580,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
ヒト培養細胞への遺伝子導入・発現阻害によるフィブリノゲン生成・分泌に及ぼす影響	澤村 暢	検査部	580,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
亜鉛サイクリンを用いた遺伝子変異スクリーニング法の改良に関する研究	谷口 照美	臨床検査医学	580,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
血清アミラーゼ活性の基準範囲はアミラーゼ遺伝子のコピー数多型に依存するか	濱田 悦子	検査部	800,000	補委 文部科学省 科学研究費補助金
治験審査委員会のあるべき方向性に関する研究	渡邊 裕司	臨床薬理学講座・教授	5,000,000	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
標準的電子カルテ基盤上での医療安全の現実と評価に関する研究	木村 通男	医療情報部・教授	6,000,000	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大西 一功	化学療法部・教授	25,025,000	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
治験の実施に関する研究[酢酸リュプロレン](日本医師会治験促進センター)	宮嶋裕明	内科学第一講座・助教授	2,800,000	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
神経回路の発達・再編と再臨界期へのCl ⁻ transporterの関与の証明	福田教夫	生理学第一	10,836,800	補委 (独)科学技術振興機構

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
霊長類を中心とした疾患モデル動物を用いた分子イメージング研究に係る人材育成	寺川 進	光量子医学研究センター	25,000,000	補委 文部科学省研究振興局
生理学的手法を用いた将来のてんかん治療法開発に関する研究	福田敦夫	生理学第一	900,000	補委 国立精神・神経センター
精神・発達障害のメカニズム解明と多目的コホートによる早期発見方法の開発	武井教使	子どものこころの発達研究センター	14,000,000	補委 国立成育医療センター
走査電子顕微鏡による透過二次電子像観察のための試料ホルダ開発	村中祥悟	実験実習機器センター	2,000,000	補委 (独)科学技術振興機構
認知症、運動器疾患等の長寿(老年)医療に係るネットワーク等社会基盤構築に関する研究	尾島俊之	健康社会医学	2,250,000	補委 国立長寿医療センター
内視鏡で観察している患者体内の位置を教える手術支援情報表示装置の開発	山本清二	光量子医学研究センター	75,335,000	補委 (独)科学技術振興機構
ナビゲーション機能付き手術用内視鏡高度利用装置の実用化開発	山本清二	光量子医学研究センター	1,113,294	補委 (財)浜松地域テクノポリス推進機構
顕微質量分析装置の開発	瀬藤光利	分子イメージング先端研究センター	245,183,841	補委 (独)科学技術振興機構
質量分析用超高感度粒子検出技術	瀬藤光利	分子イメージング先端研究センター	1,612,000	補委 (独)産業技術総合研究所
浜松地域オプトロニクスクラスター構想	寺川 進	光量子医学研究センター	13,000,000	補委 (財)浜松地域テクノポリス推進機構
海洋深層水分離加工技術より製した分離水による創傷ケア製品開発	瀬藤光利	分子イメージング先端研究センター	2,129,400	補委 五洲薬品(株)
メタボリック・シンドロームの発症予防に資する胎児期・乳幼児期の関連要因の解明に関する研究	伊東宏晃	周産母子センター	1,000,000	補委 国立循環器病センター
心筋運動解析のためのMRIデータの収集と解析結果の定量評価	磯田治夫	放射線医学	3,740,000	補委 (株)アールテック
こころに着眼して被害と加害をともに防ぐ	辻井正次	子どものこころの発達研究センター	3,900,000	補委 (独)科学技術振興機構
イオンセンサ上への神経細胞の培養と機能評価系の確立	櫻井孝司	光量子医学研究センター	19,500,000	補委 (独)科学技術振興機構

計15件

(注)

合計95件

1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cytokine 44(1):92-5, 2008.	Glutamine supplementation increases Th1-cytokine responses in murine intestinal intraepithelial lymphocytes. グルタミンによる小腸リンパ球Th1系サイトカインの調節	伊熊陸博	第一内科
Gut 58:249-60, 2009.	Human Sgo1 downregulation leads to chromosomal instability in colorectal cancer. ヒトシュゴシンタンパク質1は大腸癌染色体不安定性を導く	伊熊陸博	第一内科
J Gastroenterol 44(4):285-96, 2009.	Cytokine responses of intraepithelial lymphocytes are regulated by histamine H(2) receptor. H2受容体を介した小腸リンパ球サイトカインの調節	伊熊陸博	第一内科
Cancer Epidemiol Biomarkers Prev 18(6): 1888-93, 2009.	Fecal cyclooxygenase 2 plus matrix metalloproteinase 7 mRNA assays as a marker for colorectal cancer screening. 糞便中シクロオキシゲナーゼ2とマトリックスメタロプロテアーゼ7mRNAは大腸癌スクリーニングの指標となる	伊熊陸博	第一内科
J Clin Invest 118(2):534-44, 2008.	IL-22 ameliorates intestinal inflammation in a mouse model of ulcerative colitis. IL22は実験腸炎マウスの腸管炎症を改善する	杉本 健	第一内科
Neurology 70 (18): 1614-1619, 2008	T2* and FSE MRI distinguishes four subtypes of neurodegeneration with brain iron accumulation. 脳内の鉄過剰を伴う神経変性症の4つのタイプにおけるMRI画像解析	宮嶋裕明	第一内科
Eur Neurol 60(4): 200-205, 2008.	The neurological presentation of ceruloplasmin gene mutations. 神経症状をきたすセルロプラスミン遺伝子の変異解析	宮嶋裕明	第一内科
J Neurol 256(7): 1180-1181, 2009.	Ataxia with vitamin E deficiency with a mutation in a phospholipid transfer protein gene. ビタミンE欠乏性の運動失調におけるリン酸化脂質転移蛋白遺伝子の解析	河野智	第一内科

計 8件

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Endocrinol	Inhibition of GATA2-dependent transactivation of the TSHbeta gene by ligand-bound estrogen receptor α . GATA2依存性のTSH β 遺伝子活性化に対するリガンド結合エストロゲン受容体 α の抑制作用	長山浩士	第二内科
Regul Pept	The role of ether-a-go-go-related gene K ⁺ channels in glucocorticoid inhibition of adrenocorticotropin release by rat pituitary cells. グルココルチコイドによるラット下垂体からのACTH分泌抑制機構におけるERGKチャンネルの役割	山下美保	第二内科
J Mol Endocrinol	Functions of Pit1 in GATA2-dependent transactivation of the thyrotropin β promoter. GATA2依存性のTSH β プロモーター活性化におけるPit1の役割	柏原裕美子	第二内科
Respirology	Real-time PCR is more specific than conventional PCR for induced sputum diagnosis of Pneumocystis pneumonia in immunocompromised patients without HIV infection. HIV非感染者においてリアルタイムPCRはニューモシスチス肺炎の診断に優れる	藤澤朋幸	第二内科
Clin Pharmacol Ther	The CYP2A6*4 allele is determinant of S-1 pharmacokinetics in Japanese patients with non-small-cell lung cancer. 日本人の非小細胞性肺癌においてCYP2A6*4アリルはS-1の薬物動態を決める	藤澤朋幸	第二内科
Eur Respi J	Mycobacterium avium complex disease: prognostic implication of high-resolution computed tomography findings. アビウム菌感染症において高解像度CT所見は予後予測因子となる	黒石重樹	第二内科
Chest	Drug lymphocyte stimulation test in the diagnosis of adverse reactions to antituberculosis drugs. 抗結核薬の副作用の診断における薬剤刺激試験	鈴木勇三	第二内科
Vaccine	Intratracheal administration of third-generation lentivirus vector encoding MPT51 from Mycobacterium tuberculosis induces specific CD8 ⁺ T-cell responses in the lung. 第3世代のレンチウイルスにMPT51を導入した経気管支的ワクチンは抗原特異的CD8陽性T細胞を誘導する	橋本大	第二内科

計 8件

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pulm Pharmacol Ther	Once-daily inhaled glucocorticosteroid administration in controlled asthma patients. コントロールされた喘息患者における吸入ステロイド剤の1日1回投与	長谷川浩嗣	第二内科
Ann Allergy Asthm Immunol	Relationship of the asthma control test with pulmonary function and exhaled nitric oxide. 喘息コントロールテストと呼気NO濃度と肺機能の関連	白井敏博	第二内科
Curr Microbiol	Effect of the inoculum size on carbapenem susceptibilities of beta-lactamase-negative, ampicillin-resistant <i>Haemophilus influenzae</i> . BLANARにおける接種菌量がカルバペネム感受性に及ぼす影響	宮崎洋生	第二内科
Am. J. Physiol. Heart Circ. Physiol. 295: H105-H112, 2008.	Different effects of palmitoyl-L-carnitine and palmitoyl-CoA on mitochondrial function in rat ventricular myocytes. パルミトイルLカルニチンとパルミトイルCoAのラット心室筋細胞のミトコンドリア機能に対する異なる作用	富永宏陸	第三内科
Proc. Natl. Acad. Sci. USA. 105: 20728-20733, 2008.	Bidirectional Ca^{2+} -dependent control of mitochondrial dynamics by the Miro GTPase. ミトコンドリアの動態に対するMiro GTPaseによる Ca^{2+} 依存性の2方向性の制御	早乙女雅夫	第三内科
Leuk Res. 32; 1358-1365, 2008.	KIS induces proliferation and the cell cycle progression through the phosphorylation of p27Kip1 in leukemia cells. KISは白血病細胞のp27Kip1のリン酸化を介して増殖と細胞周期の進展を引き起こす	中村悟己	第三内科
Int J Neuropsychopharmacol. 11: 1073-1084. 2008. (*Equal contribution by first three authors) [4.378]	Genetic and expression analyses reveal elevated expression of <i>syntaxin 1A (STX1A)</i> in autism. 遺伝子および発現解析は自閉症におけるシンタキシン1A (STX1A) の発現増加を明らかにする	Nakamura K 中村和彦	精神科神経科
Annals of General Psychiatry. 7:25, 2008. [0]	Voxel-based structural magnetic resonance imaging (MRI) study of patients with early-onset schizophrenia. 早期発症統合失調症患者のボクセルベース構造的磁気共鳴画像法 (MRI) 研究	Yoshihara Y 吉原雄二郎	精神科神経科

計 8件

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
PLoS ONE. 3(11), e3648, 2008 Nov. [0]	Perinatal asphyxia reduces dentate granule cells and exacerbates methamphetamine-induced hyperlocomotion in adulthood. 周産期仮死は歯状回顆粒細胞を減らし成熟後の覚せい剤誘発性過活動を強める	Wakuda T 和久田智靖	精神科神経科
Brit J Psychiatry. 193(4), 338-9, 2008 Oct. [5.077]	Serum levels of P-selectin in men with high-functioning autism. 高機能自閉症成人における血清P-セレクチン濃度	Iwata Y 岩田泰秀	精神科神経科
Acta Psychiatr Scand. 118(6), 503-4, 2008 Dec. [3.525]	Electroconvulsive therapy for burning mouth syndrome. 口腔灼熱症候群に対する電気痙攣療法	Suda S 須田史郎	精神科神経科
PLoS ONE. 3(5), e2283, 2008 May. [0]	Irradiation in adulthood as a new model of schizophrenia. 新しい統合失調症モデルとしての成人における放射線照射	Iwata Y 岩田泰秀	精神科神経科
Biol Psychiatry. 64(4), 311-9, 2008. [8.672]	A postpartum model in rat: behavioral and gene expression changes induced by ovarian steroid deprivation. ラットの分娩後モデル: 卵巣ステロイド欠乏によって誘発される行動と遺伝子発現の変化	Suda S 須田史郎	精神科神経科
精神医学. 50 (8), 787-799. 2008. [0]	成人期アスペルガー症候群のADI-R (自閉症診断面接改訂版) による診断—生物学的研究との関連で—	中村和彦	精神科神経科
臨床精神医学. 37 (11), 1403-1410, 2008. 11. [0]	【摂食障害と食行動異常 最近のトピックス】 女性の摂食障害は増えているか 1990年以降の疫学調査結果に基づくレビュー.	河合正好	精神科神経科
Interactive Cardio Vascular and Thoracic Surgery., 7(2):262-266,2008	Changes in cerebrospinal fluid and blood lactate concentrations after stent-graft implantation at critical aortic segment, a preliminary study, 重要な大動脈分節へのステントグラフト留置後の脳脊髄液および血中乳酸濃度の変化、予備試験	共著者 山下克司	第一外科

計 8件

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本輸血細胞治療学会誌、55(1);63~67、2009	地方病院における大量輸血対応体制の構築と血液の有効利用	共著者 山下克司	第一外科
日本消化器外科学会雑誌41: 464-468、2008.	拡張腸管内の貯留液CT値からみた絞扼性イレウス診断.	宮木祐一郎	第一外科
臨床外科 63(8):1109-1114、2008	当科における腹腔鏡下腹壁ヘルニア根治術13例の検討とわれわれの工夫.	磯野忠大	第一外科
消化器外科 32(3):343-353	経腹腔的アプローチによる腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術.-再発と合併症の予防-	和田英俊	第一外科
Cancer Res. 68: 9754-62, 2008	TSU68 prevents liver metastasis of colon cancer xenografts by modulating the premetastatic niche (TSU68は転移前ニッチを調節することで、大腸癌ゼノグラフトの肝転移を抑制する)	Yamamoto M	第二外科
J Gastroenterol. 43: 283-90, 2008	Optical diagnosis of gastric cancer using near-infrared multichannel Raman spectroscopy with a 1064-nm excitation wavelength (1064-nmの励起波長を用いた近赤外ラマン分光法による胃癌の光学的診断)	Kawabata T	第二外科
Esophagus 5: 99-103, 2008	Long-surviving case of advanced esophageal small cell carcinoma with a multidisciplinary treatment approach (複数の治療手段により長期生存の得られた進行食道小細胞癌の1例)	Yamamoto M	第二外科
消化器外科 31(5), 887-91, 2008	【胃癌のすべて】特殊な胃癌 皮膚疾患と胃癌	今野弘之	第二外科

計 8件

2 論文発表等の実績 (20年度)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Gastroenterological Endoscopy 50 (12), 3040-47, 2008	内視鏡的に切除が可能であった巨大Brunner腺過形成の一例	瀬戸口智彦	第二外科
日本消化器外科学会誌 42 (3), 247-52, 2009	右大動脈弓に合併した食道癌の1切除例	瀬戸口智彦	第二外科
Eur J Vasc Endovasc 36(2), 230-236, 2008	Quantitative lymph imaging for assessment of lymph function using indocyanine green fluorescent lymphography. インドシアニングリーンを用いた蛍光リンパ管造影によるリンパ機能評価	海野直樹	第二外科
Eur J Vasc Endovasc 35(2), 205-207, 2008	Indocyanine green fluorescence angiography for intraoperative assessment of blood flow: a feasibility study. インドシアニンググリーンを用いた蛍光血管造影法の有用性について	海野直樹	第二外科
ICG蛍光Navigation Surgeryのすべて	血管外科領域におけるICG蛍光血管造影の応用	海野直樹	第二外科
ICG蛍光Navigation Surgeryのすべて	形態学的・機能的以上をとらえる新しい画像診断法	海野直樹	第二外科
臨床放射線 (Japan. J. Clin. Radiol.) 53(6): 797-808, 2008	MRによる脳動脈瘤血流解析	磯田治夫	脳神経外科
Jpn J Appl Phys 47(5):4096-4100,2008	Ultrasonic wave properties in bone axis direction of bovine cortical bone. (ウシ皮質骨における骨軸と超音波特性)	山本和史 他	整形外科

計 8件